

平成土佐日記文学賞



応募締切／平成11年12月31日
(当日消印有効)

選考委員



高木 美千子さん
(エッセイスト)

「平成土佐日記」部門・「おらんく土佐日記」部門
関西の文化に関心をもち、旅のエッセイを書き続けていく著者に「接待グルメマップ」お気に入りの高知の旅日記「新・土佐日記」などがある。日本旅行作家協会会員。



乾 実美さん
(南国史談会会長)



橋田 憲明さん
(高知県立文学館長)



竹内 直人さん
(南国市地域教育指導主事)



北村 初江さん
(南国市芸術文化研究会長
南国市立奈路小学校教頭)

- 賞
 - ①「平成土佐日記」部門
最優秀賞1点／賞金10万円
副賞／市特産品(農産物)
優秀賞2点／賞金3万円
副賞／市特産品(農産物)
 - ②「おらんく土佐日記」部門
最優秀賞1点／賞金10万円
副賞／高知一京都往復旅行券(宿泊付き)
優秀賞2点／賞金3万円
副賞／市特産品(農産物)
 - ③「こども旅行記」部門
最優秀賞
各1点／図書券1万円分
優秀賞
各2点／図書券5千円分

- 参加賞
「こども旅行記」部門のみの出品者全員にお渡しします。
- 応募方法
原稿とは別に「部門名・住所・氏名・年齢・職業・電話番号」を明記してください。
- 発表
平成12年3月下旬予定。入賞者は広報などで発表し、本人には直接通知します。
- 備考
▼入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
▼作品はお返ししません。
▼入賞作品は製本します。

■主催
南国市、南国市教育委員会

■後援
高知県立文学館、高知新聞社、朝日新聞高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知

※応募先・お問い合わせは、南国市役所企画課「平成土佐日記文学賞」係(〒783-8501高知県南国市大垣甲2301)
☎088188016553(まで)

作品大募集

南国土佐での体験
あなたも書いて
みませんか??



- 募集対象
 - ①「平成土佐日記」部門
▼応募資格／高知県に滞在または旅行経験のある高知県以外にお住まいの人
▼募集内容／高知県に滞在期間中の出来事、体験などを綴った紀行文または随筆(自由題)
 - ②「おらんく土佐日記」部門
▼応募資格／高知県内在住者(高校生以上)
▼募集内容／高知県内での体験、出来事などを綴った随筆または紀行文(自由題)
 - ③「こども旅行記」部門
▼応募資格／南国市内在住の小・中学生
▼募集内容／旅行(県内・県外どちらでも可)したことについての感想文や旅行記
※小学生／400字原稿用紙5枚以内
中学生／400字原稿用紙10枚以内

土佐日記のふるさと
南国市を全国発信

平安時代、土佐の政治・経済・文化の中心地として現在の比江地区周辺に国府がおかれ、古今和歌集の選者の一人で歌人でもあった紀貫之が国司として赴任しました。4年間の任期を終え、土佐を出て京都に帰りつくまでの55日間をかな書きにした紀行文が「土佐日記」です。これらを含め、南国市では市制施行40周年記念事業として「平成土佐日記文学賞」を創設しました。全国から南国土佐を訪れた人を対象に、紀行文・随筆による平成の土佐日記を募集し、高知での体験などをつづってもらうものです。併せて、県内在住者を対象とした「おらんく土佐日記」、市内小中学生を対象とした「こども旅行記」も募集します。南国土佐での体験、あなたも書いてみませんか。

※上の2部門は、400字原稿用紙、15枚(6千字)以内、A4サイズワープロ打ち可